



はあも通信

<http://haamo.216.jp>

2016夏号

南野川特別緑地保全地区管理運営協議会

南野川ふれあいの森から春の活動のご報告です。2016/6/1発行

常緑樹を切ることで明るい森を維持して



といった常緑樹を切る作業を行いました。背の高い木が多いので、森の中は日陰になります。すると日陰でも成長できる常緑樹が多くなり、森の中はより暗くなってしまう。植物の種類も限られてきてしまいます。

切る。
3月6日(日)曇り
135回活動日 参加者20人

ホトケノザやクサイチゴなど春の可愛い花が咲く森の中、ヒサカキ、ヤツデ、アオキ、アラカシ

花見にはちよつと見ごろ。森には、ヤマザクラの大木が4本あります。コナラやクヌギの新緑の合間に薄紅色の花弁が映えてきれいでした。桜だけではありません。タチツボスミレ、ホウチャクソウ、ウグイスカグラ、アケビなど多くの花をめでながらの森の散歩は、この季節ならでは。3月に切った枝を、道の柵として並べる作業を終え、少人数でまとりのんびりの4月の活動でした。



花見
4月3日(日)曇り
136回活動日 参加者9人

子どもも大人ものぎりを手に、高さ1mから3mくらいのもので、根元からの伐採です。かなりのハードワークでしたが、作業後の達成感と程よい疲れが気持ちよかったです。

あいにく朝まで雨が残り、かなり寂しい新年度のスタートでした。でも

作る。
5月8日(日)晴れ
137回活動日 参加者25人

5月らしい気持ちのよい天気にも恵まれ、森の中は緑でいっぱい、

生き物のエネルギーに満ちています。バングで生き物探しで、五感をフルに働かせ、森の生き物を探しました。木苺の味やサンショウの香り、柔らかい新しい葉っぱ、ウグイスの声・そんな楽しい時間にとんだハブニング、切り株から白煙が！消防車を呼び大事には至らずほっとしましたが、通行人の吸い殻の投げ捨てが原因でした。森には、落ち葉や枯れ枝など燃えやすいものも多くあります。森では火気厳禁。お願いします。午後からは、森の中の道の柵作りを行いました。森の中の木で作った杭を打ち込み、剪定した枝や落ち枝などを使って作りました。





野川はあもは、南野川ふれあいの森で、「森をはぐくむ、森であそぶ」をコンセプトに森の手入れを行っているボランティアグループです。雑木林は、人が手を入れなければ荒れていく一方です。野川はあもではこの森をきれいにしていくことが目的ではなく、雑木林としての姿を維持しながら、子どもも大人も利用できる場所にしたいと考えています。

《これからの活動予定》		
日にち	森を育てる、守る作業	学び・遊び
6月5日(日)	下草刈り～カマを持って草刈です	花と昆虫の関係を知る
7月3日(日)	下草刈り	夏の花とツル植物を観察
9月4日(日)	下草刈りと倒木落ち枝の処理	スペシャルフィールドビンゴ

★ 毎回10時～15時ぐらいまで森で活動しています。当日雨などの場合は翌週の日曜日になります。
子どもから大人まで、どなたでも参加できます。お気軽に遊びに来てください。詳細はH.Pで。

南野川ふれあいの森(野川2815番地)へは、鷺沼駅から鷺02系統バス稲荷坂バス停下車徒歩5分、梶ヶ谷駅から梶01系統バス野川台下車徒歩20分です。

恒例、夜の観察会やります！

今年もTVやラジオでおなじみプロナチュラリストの佐々木洋先生をお迎えいたします。

6月25日(土)午後6時半集合8時ごろまで。参加費大人¥500-こども¥200-(保険料込)小学生以下は大人同伴のこと。先着30名です。お早めにお申し込みください。メール haamo@216.jp まで。